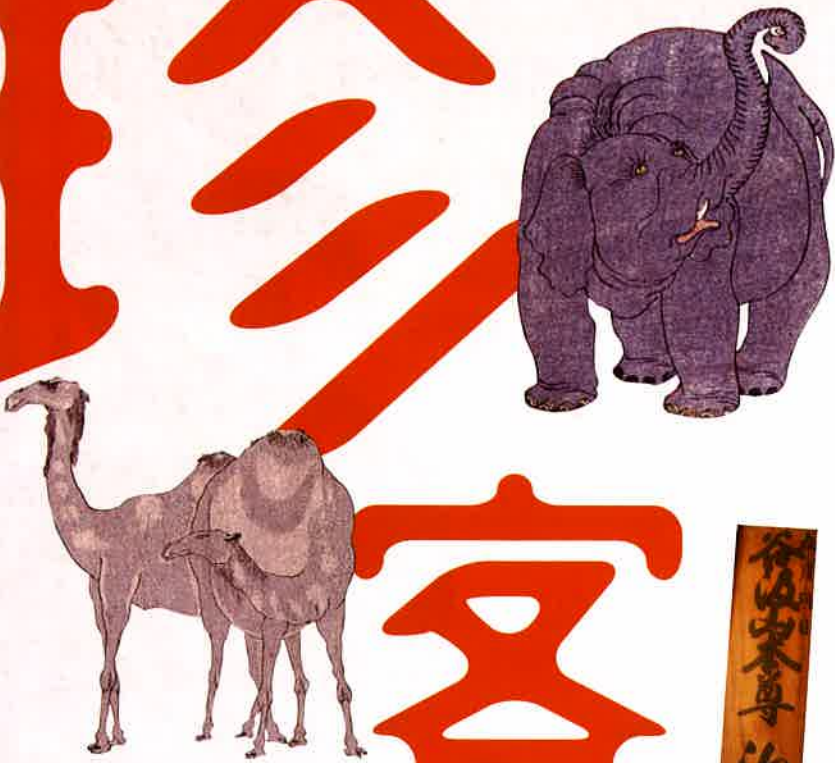


# 草津宿 珍客 往來 価値

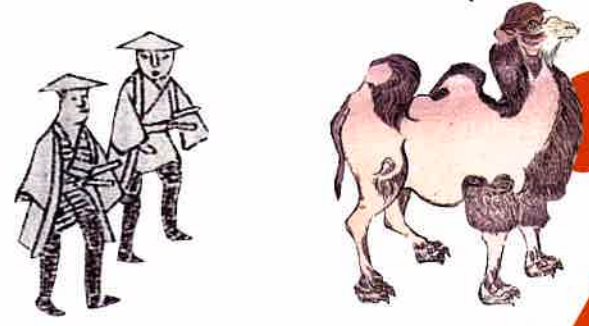
草津を通った、  
ちよつと変わったお客様…!?



谷山草津泊



草津市立草津宿街道交流館  
2018秋季テーマ展



平成30年10月20日[土]—11月25日[日]

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで) ※11月2日(金)・3日(土)は20:30まで開館延長 休館日 毎週月曜日

会場 草津市立 草津宿街道交流館

観覧料 大人200円(160円) 高校・大学生150円(120円) 小中学生100円(80円)  
※( )は20名以上の団体料金、史跡草津宿本陣との共通券あり  
[主催] 草津市・草津市教育委員会 [後援] 全国街道資料ネットワーク



# 珍獣…珍物…異色の通行を一挙紹介！！

江戸時代の草津宿は、東海道と中山道が合流・分岐する宿場として、参勤交代の大名や伊勢参り、西国巡礼などへ向かう庶民の一行など、さまざまな人で賑わっていました。多くの人や荷物が行き交うことは、草津宿の人々にとっては日常でしたが、ときには「えっ、これもお客様？」といったようなものの通行も見られ、草津宿だけでなく街道筋の人々を驚かせました。

本展では、草津宿をはじめ、東海道や中山道を往く珍しい通行を取り上げ、当時の人々がどのように見聞きし、感じ取っていたかなどについて紹介します。

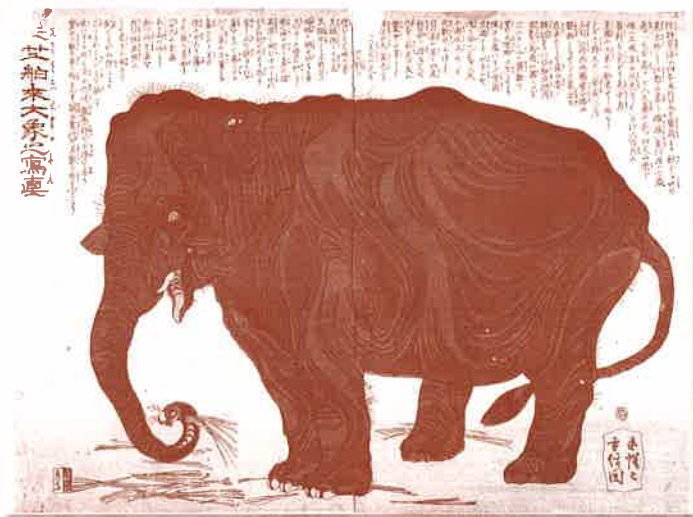


学芸員による  
展示ガイド  
(各回30分程度)

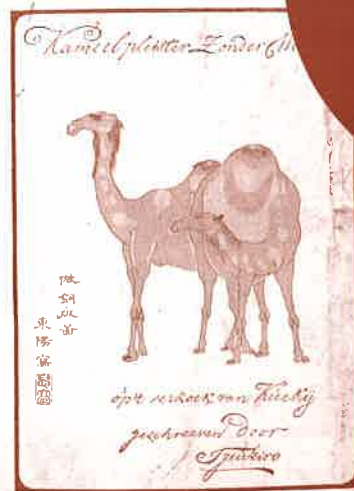
10月20日(土)  
10:00~ / 14:00~  
11月10日(土)  
10:00~ / 14:00~

## 珍獣往来～象や駱駝が通る

将軍への献上品として長崎から江戸へと通っていった象やらくだ。現在ではよく知られた動物も、当時の人々にとっては絵や物語の世界でしか見たことのない珍獣でした。初めて見る動物たちは、当時の人々の目にどう映ったのでしょうか？



『天竺船来大象之写真』(豊橋市二川宿本陣資料館蔵)



『駱駝考』(西尾市岩瀬文庫蔵)



『天竺駱駝大津来ふし』(豊橋市二川宿本陣資料館蔵)

## 珍物往来～こんな通行も？

宿場に残る宿帳などをみると、将軍家に献上する御茶壺や、開帳のために各地を巡るご本尊、さらには遺髪や遺骸など、まさに珍客といえるものの通行が記されています。草津宿本陣に残る記録の中から、ちょっと変わったお客様方を紹介します。

- 【表面】『日本年歴一覽(部分)』、『天竺船来大象之写真(部分)』、『箕掛駱駝大津来ふし(部分)』、『舶来絵象紙(部分)』(いずれも豊橋市二川宿本陣資料館蔵)  
『駱駝考(部分)』(西尾市岩瀬文庫蔵) 『献上新御茶壺一式』(宇治市歴史資料館蔵) 『谷汲山本尊泊宿札』(草津宿本陣蔵)
- 【背景】『和合駱駝之世界』(国立国会図書館ウェブサイト) 『日本年歴一覽』(豊橋市二川宿本陣資料館蔵)

## 観覧料金

	個人	団体 (20名以上)
小・中学生	100円	80円
高・大学生	150円	120円
大人	200円	160円

※史跡草津宿本陣との共通券あり



東海道と中山道が合流する宿場町の歴史館

## 草津宿街道交流館

開館時間  
9:00~17:00(入館は16:30まで)  
休館日  
毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)  
祝日の翌日(土・日曜と重なった場合は開館)

〒525-0034  
滋賀県草津市草津三丁目10-4  
TEL 077-567-0030  
FAX 077-567-0031  
<http://www.kusatsujuku/>  
Facebook:kusatsujuku



JR線でお越しの場合  
JR草津駅東口より徒歩15分

お車でお越しの場合  
名神栗東I.C・新名神草津田上I.Cより  
国道1号線経由約15分